



3月市議会2月28日開会

一般会計予算1.5%減の70.2億円

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。

鶴岡市議会3月定例会は、2月28日(火)から3月23日(木)まで開かれます。



県新年度予算にもDX・GX

2月定例会が20日開会、「ポストコロナ」

「ポストコロナ」

「ポストコロナ」

やまがた創造予算と銘打たれた、県令和5年度当初予算案が議会で説明されました。気になる点の一つは、あらゆる分野におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)・グリーントランスフォーメーション(GX)の推進が、産業の成長、暮らしやすい県づくりなど県勢発展の「切り札」とう

「成長分野」に移動させるものであり、DXは原発推進への回帰と石炭火力発電を温存する等々、国民の利益と相容れない施策です。自治体には「対応」が求められますが、県民の利益をそこなわな

いように、慎重におこなうことを強く求めています。

(県議 関 徹)

4.2万5千円など。

地域住宅活性化事業

(地域住宅リフォーム支援7739万円)は、

移住世帯や新婚・子育て世帯に

対して補助率、上限額を優遇する

ほか、移住世帯による空き家のリフォームを特別枠とします。

また、5年度は、高齢者世帯や障害者世帯

が行うバリアフリー化

工事に対する福祉世帯加算を新設します。

西目地区の土砂災害を踏まえ、土砂災害ハザードマップ作成1500万円は、作成から

10年あまり経過したマップを更新・配布します。

非常備消防維持管理事業1億2543万3千円は、消防団員の処遇改善を図ります。

放課後児童対策事業4億4393万円は、放課後児童対策の取組

支援の他、新たに京田地区児童保育施設整備

の検討を行います。

第三学区放課後児童

クラブ整備事業423

1万6千円は、小学校近接地に整備します。

都市計画道路鶴岡駅

錦町線整備事業500

万円は、全農倉庫南側からエスモール方面の

歩道整備に着手しま

す。

道の駅あつみ移転整備事業4417万5千

円は、鼠ヶ関IC(仮称)隣接地に、9年度

の開業に向けて整備し

ます。

人工芝サッカー場整備事業5億1400万

円は、旧鶴岡病院跡地の解体工事を行いま

す。

学校給食センター整備課題調査業務委託料

360万7千円は、整備基本構想に基づき課題調査を行います

庄内看護専門学校移転新築事業(病院事業

会計)6億5288万円は、本体建設工事を

開始します。

保育士の処遇改善は急務 74年間配置基準変わらさず

鶴岡市児童福祉審議会

令和4年度第1回鶴岡市児童福祉審議会が16日、開かれました。

委員長に佐藤豊継氏(社会福祉協議会)、

副委員長に齋藤功氏(市民間保育協議会・

松原保育園長)を選出

しました。

利用定員の変更では、ちわら菜の花こ

ども園が低年齢児の受け

皿拡大し75人から105人へ増、

(2面につづく)

水道事業は苦難の道にある 広域化で月山ダムの稼働率を高める

日本の水道事業は苦難の道を迎えていると指摘されています。人口減少等による使用水量と収入の減少は避けられず、高度成長期に建設された膨大な水道施設は、老朽化に伴う更新投資の時代に突入し、未曾有の事態に直面しています。

山形県は、県内4圏域（村山、最上、置賜、庄内）ごとに、広域連携等の方向性を示すとしています。庄内ではすでに、県が主催する庄内圏域水道事業広域連携検討会で、広域化によるシミュレーションが実施されています。

ため除く）の事業統合。Ⅱ水平統合では、供給単価が403円に抑えられ、さらに県企業局の広域水道用水供給事業（月山ダム・田沢川ダム）との統合Ⅱ水平垂直統合の場合では、385円まで抑制できると試算しています。最上川から取水して

いる小牧浄水場は昭和5年に設置され、昭和33年に建設された急速ろ過池は、すでに60年が経過して更新時期を迎えています。広域化により、小牧浄水場を廃止して経費節減し、朝日浄水場の水を送り、稼働率（現状43%）を高めることができます。

さらには、令和16年度までの時限事業である「水道事業運営基盤強化推進事業」で10年間、交付率3分の1の国交付金を活用し、設備投資が可能になります。他県では広域化・民営化をセットで進めています。鶴岡市は民営化を否定していま

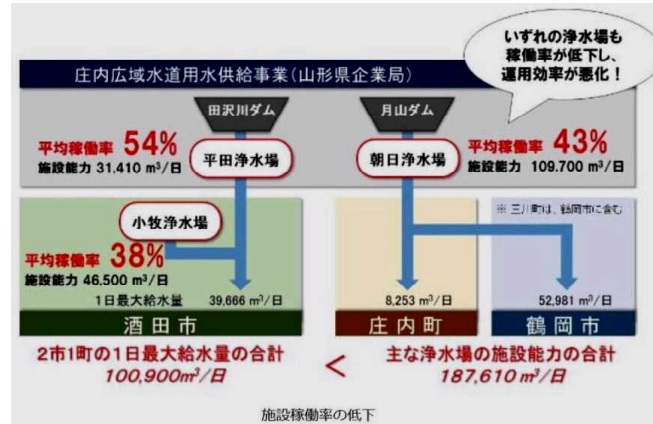
そのため、鶴岡市は「水道事業の広域化」の検討を進めており、共産党市議団では13日、市上下水道部長から聞き取りを行いました。

庄内圏域では、水需要は22年後の令和27年には約38%減少（平成29年対比）し、設備更新は、令和元年から27年間で約1234億円が必要と試算されています。

そのために、現状の単独事業のまま推移すれば、供給単価（㎥）は207円から481円に、倍以上になるとしています。水道の広域化を進めた場合、2市1町（遊佐町は単独水源の

（1面のつづき）
・鶴岡幼稚園が210人から130人へ減、
・和光幼稚園45人から35人へ減、
・上郷保育園が60人から50人へ減、
・くしびき東部保育園が50人から40人へ定員減となりました。
令和5年度の利用定員は、
1号（教育利用の満3歳児以上）474人、
2号（保育利用の満3歳児以上）2150人、
3号（保育利用の0

「ヤングケアラーの問題や発達障害、心臓病など、ケアが必要な子どもが日本では12%、クラスに6〜7人いる計算になる」といった意見が出されました。長谷川剛議員が傍聴しました。



施設の稼働率の低下。2市1町の1日最大給水量の合計 100,900m³/日。主な浄水場の施設能力の合計 187,610m³/日。

74年間変わらず。子ども年齢別の保育士の必要人数表。

| 子どもの年齢 | 保育士の必要人数 |
|--------|----------|
| 0歳児 | 子ども3人に1人 |
| 1、2歳児 | 6人に1人 |
| 3歳児 | 20人に1人 |
| 4、5歳児 | 30人に1人 |

保育士の配置基準。子ども3人に1人、6人に1人、20人に1人、30人に1人。

共産党市議団の3月議会質問予定

鶴岡市HPからネットでも視聴できます

※開会時刻は10:00です。

2月28日(火)総括質問

■坂本昌栄議員

- ①西目土砂災害について
- ②新型コロナウイルス感染症の「5類」引下げに対する対応について
- ③農林漁業について
- ④物価高騰対策について



3月6日(月)一般質問（党市議団10:00頃予定）

■長谷川剛議員

- ①子育て支援について
- ②部活動の地域移行について
- ③水道事業の広域化について



■菅井 巖議員

- ①農業政策について
- ②生活保護利用者の課題について
- ③五中学区地域拠点体育館の整備について



■加藤 鉦一議員

- ①旧東田川郡役所の国指定史跡について
- ②鶴岡市国際化推進プランについて



■坂本昌栄議員

- ①学校給食費の無償化について
- ②重層的支援体制について

土木課入札結果（ ）内は予定価格

2月16日入札分

- ・若葉町2号線道路改良工事(債務負担行為)(若葉町地内)(入札6業者) 北斗建設(株) 4,580,000円 (4,830,000円) 工期~7/13(余裕期間設定工事)(落札率94.82%)
- ・宮の下宝谷線道路改良工事(債務負担行為)(黒川地内)(入札3業者) (有)大滝組 9,800,000円 (10,000,000円) 工期~9/22(余裕期間設定工事)(落札率98.00%)
- ・上田沢八久和線道路改良工事(債務負担行為)(荒沢地内)(入札3業者うち2業者辞退) (株)伊藤組 51,400,000円 (51,900,000円) 工期~6/3/27 (落札率99.04%)